

グリーンイノベーション基金事業
「次世代船舶の開発」プロジェクトに関する
研究開発・社会実装計画（案）に対する意見公募手続の結果について

令和3年6月30日
国土交通省
海事局
海洋・環境政策課

「グリーンイノベーション基金事業「次世代船舶の開発」プロジェクトに関する研究開発・社会実装計画（案）」について、令和3年5月25日から同年6月25日まで意見公募手続を実施いたしました。

結果については以下のとおりです。なお、行政手続法第四十三条2項に基づき、提出意見は整理又は要約しております。

1. 意見公募の実施方法

- 意見募集期間：令和3年5月25日（火）～令和3年6月25日（金）
- 実施方法：電子政府の総合窓口（e-Gov）における掲載
- 意見提出方法：e-Gov

2. 提出意見数

1件

3. 提出されたご意見の概要及びそれに対する考え方

別紙のとおり。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご意見の概要及びご意見に対する考え方

整理番号	ご意見の概要	国土交通省の考え方
1	<ul style="list-style-type: none">・ カーボンニュートラルの考え方には否定的だが、次世代航空機の開発や、次の案件の次世代船舶の開発には期待している。・ しかし、研究開発・社会実装計画（案）においては、次世代といっても現在の技術の延長にとどまっており、画期的なものがないのが残念。ワープ技術を活用した瞬時移動船舶の開発を期待している。	<ul style="list-style-type: none">・ 「次世代船舶の開発」プロジェクトにつきまして、ご意見をいただきありがとうございます。・ 今回提案させて頂いている水素・アンモニア・LNG 燃料船についても困難な技術課題を含んだ、中長期的に開発に取り組むべき課題であると考えておりますが、ご指摘いただいた技術につきましては、今後の技術実現可能性等も踏まえて適切に検討してまいります。